

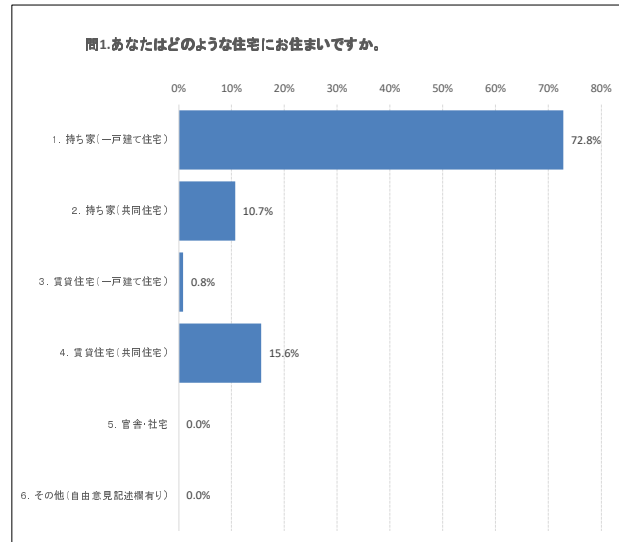
# 令和4年度「県民Webアンケート」 第9回 土地の利用・管理に関する意識調査

○実施期間 2022/11/2～2022/11/8

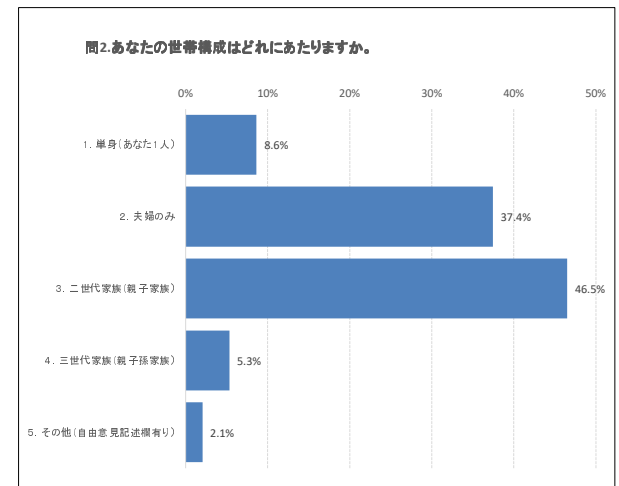
○アンケート会員数 274名 回収率 243 件 (88.7%)

○土地は、限られた貴重な資源であり、経済の発展とくらしの向上のためには、土地を適正に管理し、効果的に利用することが重要です。県では、現在、土地の効果的な利用と適正な管理にかかる取組を継続的に行い、地域経済の活性化や雇用の創出などの地域の課題に対応するため、土地の利用・管理の具体的な進め方等を検討しています。この調査では、土地の利用・管理に関する県民意識を把握し、今後の施策の参考とします。

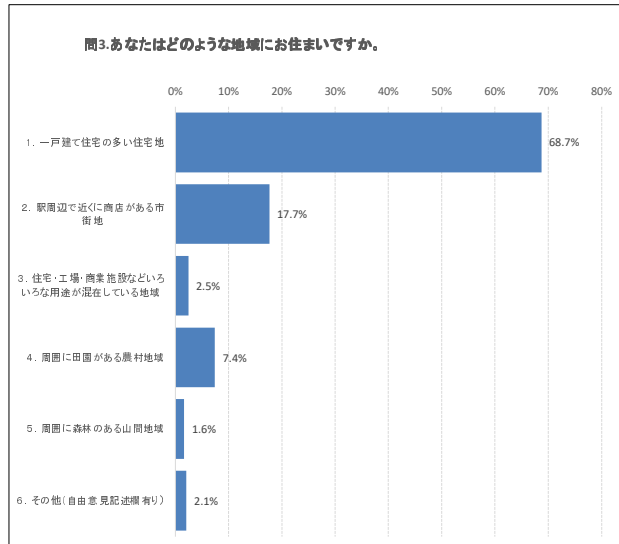
問1あなたはどのような住宅にお住まいですか。	回答数	回答対象者	比率
1. 持ち家(一戸建て住宅)	177	243	72.8%
2. 持ち家(共同住宅)	26		10.7%
3. 賃貸住宅(一戸建て住宅)	2		0.8%
4. 賃貸住宅(共同住宅)	38		15.6%
5. 官舎・社宅	0		0.0%
6. その他(自由意見記述欄有り)	0		0.0%
総計	243		100.0%



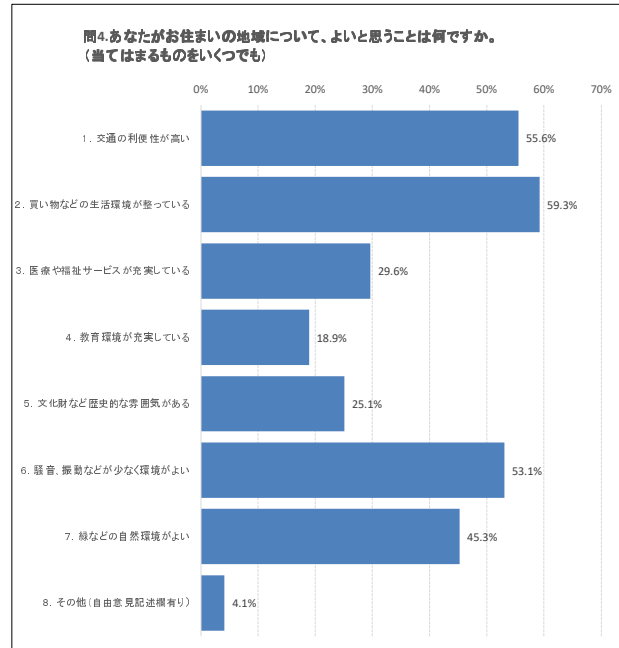
問2あなたの世帯構成はどれにあたりますか。	回答数	回答対象者	比率
1. 単身(あなた1人)	21	243	8.6%
2. 夫婦のみ	91		37.4%
3. 二世世代家族(親子家族)	113		46.5%
4. 三世世代家族(親子孫家族)	13		5.3%
5. その他(自由意見記述欄有り)	5		2.1%
総計	243		100.0%



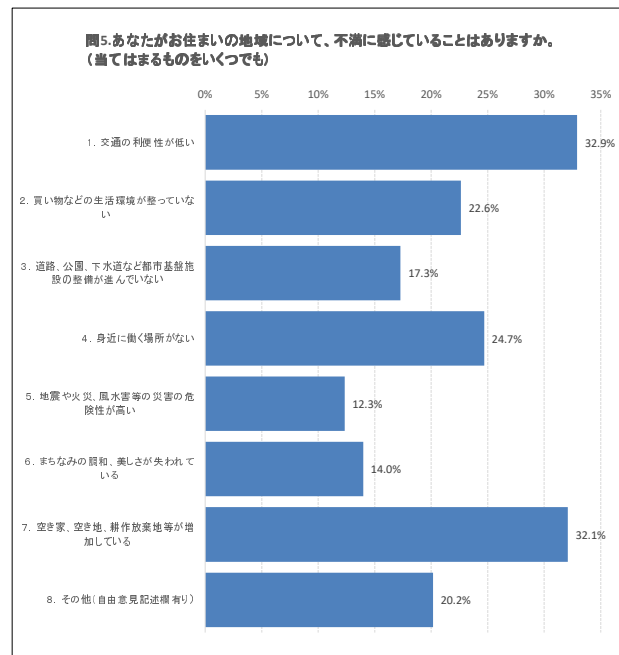
問3あなたはどのような地域にお住まいですか。	回答数	回答対象者	比率
1. 一戸建て住宅の多い住宅地	167	243	68.7%
2. 駅周辺で近くに商店がある市街地	43		17.7%
3. 住宅・工場・商業施設などいろいろな用途が混在している地域	6		2.5%
4. 周囲に田園がある農村地域	18		7.4%
5. 周囲に森林のある山間地域	4		1.6%
6. その他(自由意見記述欄有り)	5		2.1%
総計	243		100.0%



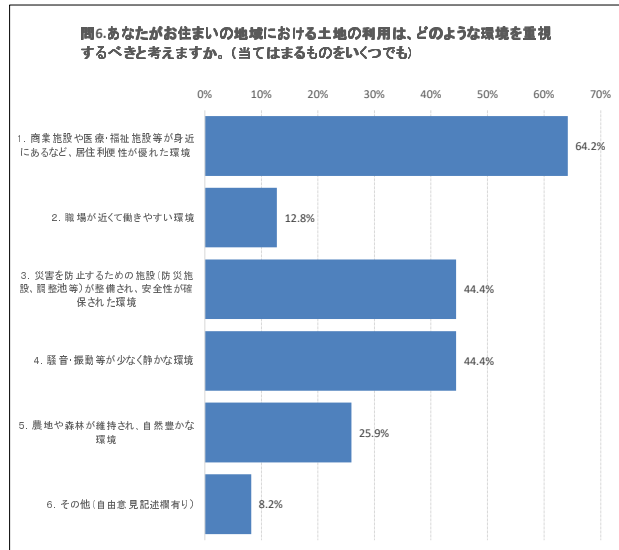
問4あなたが住まいの地域について、よいと思うことは何ですか。(当てはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
1. 交通の利便性が高い	135	243	55.6%
2. 買い物などの生活環境が整っている	144		59.3%
3. 医療や福祉サービスが充実している	72		29.6%
4. 教育環境が充実している	46		18.9%
5. 文化財など歴史的な雰囲気がある	61		25.1%
6. 騒音、振動などが少なく環境がよい	129		53.1%
7. 緑などの自然環境がよい	110		45.3%
8. その他(自由意見記述欄有り)	10		4.1%
総計	707	-	-



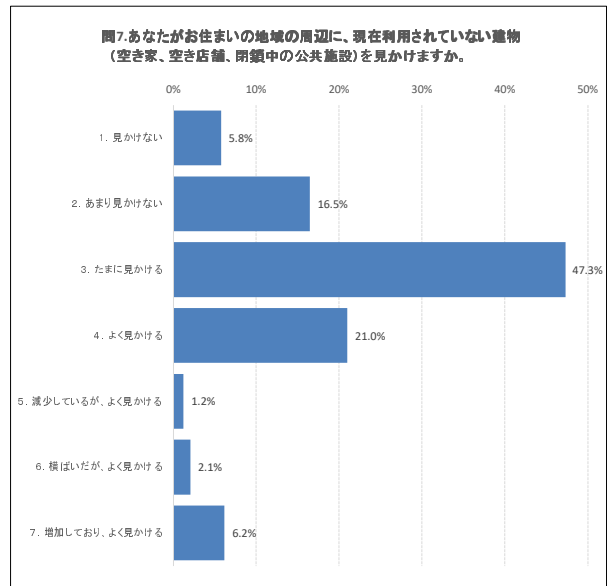
問5あなたが住まいの地域について、不満に感じていることはありますか。(当てはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
1. 交通の利便性が低い	80	243	32.9%
2. 買い物などの生活環境が整っていない	55		22.6%
3. 道路、公園、下水道など都市基盤施設の整備が進んでいない	42		17.3%
4. 身近に働く場所がない	60		24.7%
5. 地震や火災、風水害等の災害の危険性が高い	30		12.3%
6. まちなみの調和、美しさが失われている	34		14.0%
7. 空き家、空き地、耕作放棄地等が増加している	78		32.1%
8. その他(自由意見記述欄有り)	49		20.2%
総計	428	-	-



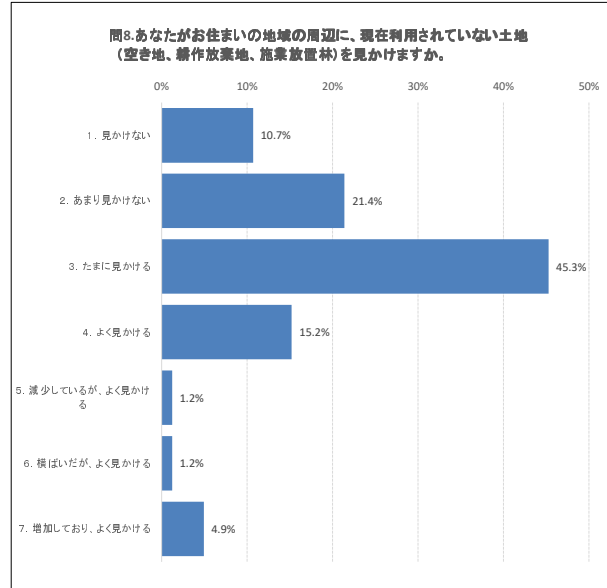
問6.あなたが住まいの地域における土地の利用は、どのような環境を重視すべきと考えますか。(当てはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
1. 商業施設や医療・福祉施設等が身近にあるなど、居住利便性が優れた環境	156	243	64.2%
2. 職場が近くて働きやすい環境	31		12.8%
3. 災害を防止するための施設(防災施設、調整池等)が整備され、安全性が確保された環境	108		44.4%
4. 騒音・振動等が少なく静かな環境	108		44.4%
5. 農地や森林が維持され、自然豊かな環境	63		25.9%
6. その他(自由意見記述欄有り)	20		8.2%
総計	486		-



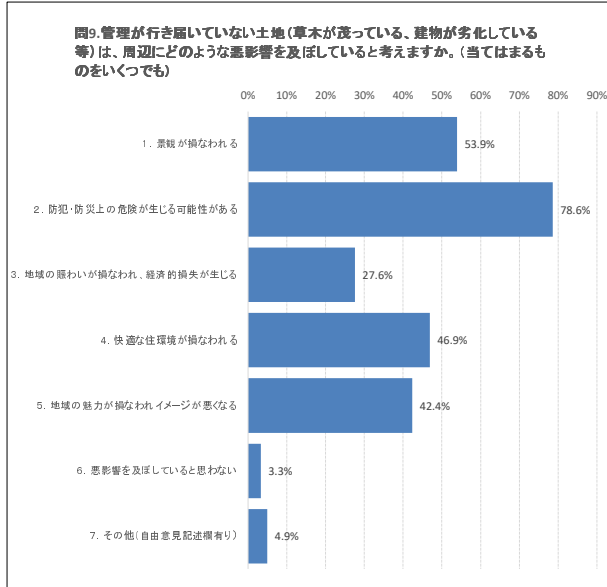
問7.あなたが住まいの地域の周辺に、現在利用されていない建物(空き家、空き店舗、閉鎖中の公共施設)を見かけますか。	回答数	回答対象者	比率
1. 見かけない	14	243	5.8%
2. あまり見かけない	40		16.5%
3. たまに見かける	115		47.3%
4. よく見かける	51		21.0%
5. 減少しているが、よく見かける	3		1.2%
6. 横ばいだが、よく見かける	5		2.1%
7. 増加しており、よく見かける	15		6.2%
総計	243		100.0%



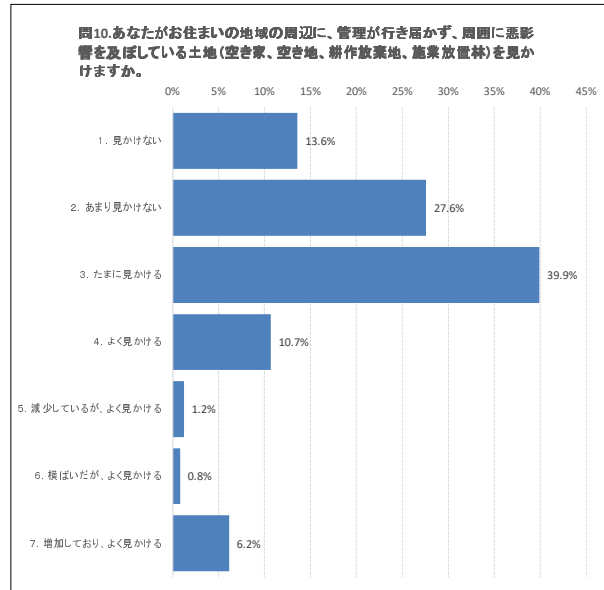
問8. あなたがお住まいの地域の周辺に、現在利用されていない土地(空き地、耕作放棄地、施業放棄林)を見かけますか。	回答数	回答対象者	比率
1. 見かけない	26	243	10.7%
2. あまり見かけない	52		21.4%
3. たまに見かける	110		45.3%
4. よく見かける	37		15.2%
5. 減少しているが、よく見かける	3		1.2%
6. 横ばいだが、よく見かける	3		1.2%
7. 増加しており、よく見かける	12		4.9%
総計	243		100.0%



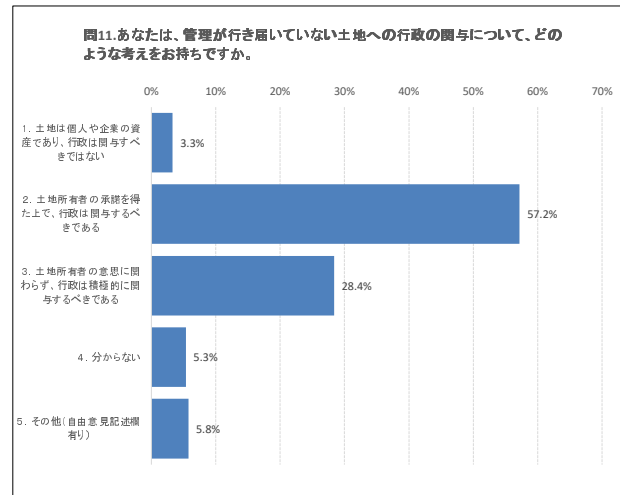
問9. 管理が行き届いていない土地(草木が茂っている、建物が劣化している等)は、周辺にどのような悪影響を及ぼしていると考えますか。(当てはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
1. 景観が損なわれる	131	243	53.9%
2. 防犯・防災上の危険が生じる可能性がある	191		78.6%
3. 地域の賑わいが損なわれ、経済的損失が生じる	67		27.6%
4. 快適な住環境が損なわれる	114		46.9%
5. 地域の魅力が損なわれイメージが悪くなる	103		42.4%
6. 悪影響を及ぼしていると思わない	8		3.3%
7. その他(自由意見記述欄有り)	12		4.9%
総計	626		-



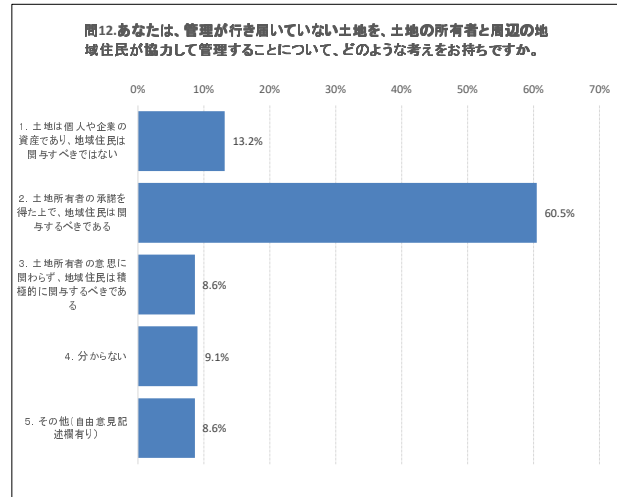
問10. あなたがお住まいの地域の周辺に、管理が行き届かず、周囲に悪影響を及ぼしている土地(空き家、空き地、耕作放棄地、施業放置林)を見かけますか。	回答数	回答対象者	比率
1. 見かけない	33	243	13.6%
2. あまり見かけない	67		27.6%
3. たまに見かける	97		39.9%
4. よく見かける	26		10.7%
5. 減少しているが、よく見かける	3		1.2%
6. 横ばいだが、よく見かける	2		0.8%
7. 増加しており、よく見かける	15		6.2%
総計	243		100.0%



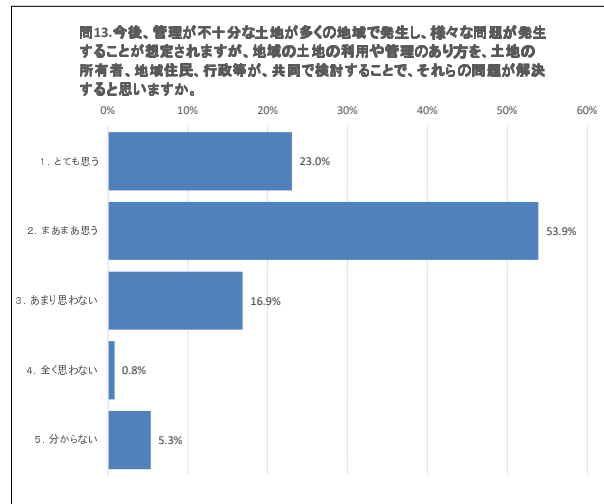
問11. あなたは、管理が行き届いていない土地への行政の関与について、どのような考えをお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
1. 土地は個人や企業の資産であり、行政は関与すべきではない	8	243	3.3%
2. 土地所有者の承諾を得た上で、行政は関与するべきである	139		57.2%
3. 土地所有者の意思に関わらず、行政は積極的に関与するべきである	69		28.4%
4. 分からない	13		5.3%
5. その他(自由意見記述欄有り)	14		5.8%
総計	243		100.0%



問12あなたは、管理が行き届いていない土地を、土地の所有者と周辺の地域住民が協力して管理することについて、どのような考えをお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
1. 土地は個人や企業の資産であり、地域住民は関与すべきではない	32	243	13.2%
2. 土地所有者の承諾を得た上で、地域住民は関与すべきである	147		60.5%
3. 土地所有者の意思に関わらず、地域住民は積極的に関与すべきである	21		8.6%
4. 分からない	22		9.1%
5. その他(自由意見記述欄有り)	21		8.6%
総計	243		100.0%



問13今後、管理が不十分な土地が多くの地域で発生し、様々な問題が発生することが想定されますが、地域の土地の利用や管理のあり方を、土地の所有者、地域住民、行政等が、共同で検討することで、それらの問題が解決すると思いますか。	回答数	回答対象者	比率
1. とても思う	56	243	23.0%
2. まあまあ思う	131		53.9%
3. あまり思わない	41		16.9%
4. 全く思わない	2		0.8%
5. 分からない	13		5.3%
総計	243		100.0%



問14奈良県の土地利用やまちづくりについて、ご意見があればご自由にご記入ください。(任意回答)	回答数	回答対象者	比率
(回答者)	81	243	33.3%
総計	81		33.3%

(任意回答) 一部抜粋

管理不十分な土地、建物などがある場合、権利関係、法律等などの調査を行政から積極的に関与して頂きそのうえで地域住民と共に、現状を良い方向に変えていきたい。

自然環境を重要視すべき。  
特に、奈良市の古都としての魅力は、他にはない素晴らしさがある。これを大切に守っていききたい。

景観を大切にするのは、文化財のある場所だけではなく、住環境の中にもあると思う。  
トータルなまちづくりをしてほしい。

